



2018~19年度 D-2700 No. 20 2019年2月1日

# 小倉ロータリークラブ 週報

## R I テーマ：“インスピレーションになろう”

R I 会長：バリ・ラシン 氏  
(所属：バハマ、イーストナッソー RC)

## 地区テーマ：“寛容と思いやり そして和の心”

地区ガバナー：岡野 正敏 氏(所属：門司西 RC)

## クラブテーマ：“力を合わせて”

会長 角南 雅徳／幹事 坪根 悟郎



### 表紙写真(テーマ/富士山)

スターフライヤーで上京する際に、運が良ければ窓側の A 席から富士山が見えます。この日は日本晴れで、清水港越しの富士山が撮れました。世界自然遺産の富士山です。

【撮影：H30.11.15 辰巳会員 日本上空にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：豊川 智彰 副委員長：井芹 重文

委員：井手 孝幸・宮島 俊司・城 健一郎・伊井 雅明・伊東 伸夫・弓削 康弘・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 本日の例会 第3388回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・IAC 卒業生表彰

### 第3387回 例会 記録

#### 1月25日（金）普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・卓話

福岡県警察北九州市警察部長

原田 大助 氏

うです。この小さなバナーがいつから始まり、いつから訪問先のクラブと交換するようになったのか、はっきりとした資料は見つけられませんが、1960年以前からあったことは間違ありません。現在の小倉 RC のバナーは、真ん中から銀色と水色を染め分け、後方に平尾台の緑と白を排し、前方に小倉の象徴である小倉城を配しています。銀色は、いぶし銀の伝統・緑は若々しさ、水色は水の停滞のない活力・そして城は格調高い小倉の象徴という意味です。第7代会長であった菊池安右衛門会長・安部泰幹事の時代に、小倉 RC 創立10年を記念してバナーを作り変えたとされており、このバナーは2代目ということになります。初代のバナーはどんなものだったのか、私は生まれていませんので分かりませんが、2代目のバナーが作られてからも、既に60年近くが起とうとしているわけです。皆様も、小倉 RC のバナーに愛着をもつていただきたいと思います。



### 会長の時間

角南 雅徳 会長

今日は、バナーについて話します。バナーとは、旗・垂れ幕・のぼりと訳されます。似たような英語にフラッグというものがありますが、バナーは、「主義・主張を書いた旗」という意味だそうです（小倉 RC には見られませんが）もともとクラブには、大きなクラブ旗があり、これをクラブ・バナーと言います。皆様がバナーと呼ぶ、小さなペナントのような旗は、クラブ・バナーのミニチュア版で、トレーディング・バナーと呼ぶそ



## 新名誉会員紹介

おぎの みちひこ  
**荻野 典彦 氏**  
推薦者 大迫 益男 会員  
辰巳 和正 会員  
職 業 福岡県警察  
小倉北警察署長



### 【荻野氏：挨拶】

2年前に、本日卓話をされる原田北九州市警察部長から小倉北警察署長を引き継ぎました。そうした中で、社会経済の発展の礎の大きな要素の一つが安全安心を守ることだと考えています。世のため人のために安全安心を確保することは、正に我々警察の責務であります。この責務と、5大奉仕の一つである職業奉仕は、大いに重なり合うと感じています。小倉警察署として小倉RCの活動に少しでもお役にたてればと考えています。今後ともご指導の程よろしくお願ひいたします。

## 出席報告

佐竹 委員長

2018年7月1日：64名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	67名	38名	—	64.41%
先週の出席	67名	43名	24名	100% 修正後

- ◆ゲスト 1名（卓話者）
- ◆ビジター 1名
- ・森 康彰 氏（福岡県警察北九州市警察部総務係長）
- ・野畠 昭彦 氏（門司RC）
- ◆名誉会員 1名
- ・荻野 典彦 氏

## 委員会報告

IM 実行委員会（門司 RC）

野畠 委員長

今回のIM（インターナシティ・ミーティング）は3月2日（土）、プレミアホテル門司港にて開催、14時30分から開会セレモニーを行います。基調講演には元日本銀行北九州支店長で小倉RCのメンバーでもあった宮田慶一さんをお迎えし、「ラグビーとロータリーのつながり」をテーマにお話ししていただきます。その後、懇親会を予定しています。本日が参加の締切りです。できる限りの多数の参加をお待ちしています。なお、プレミアホテル門司港は駐車場が狭いため、公共交通機関の利用をお願いします。

親睦活動委員会

金子 委員

2月17日（日）開催の北九州マラソン応援のご案内です。今年は小倉RCから会員2名が走られます。一番きつい27・35キロ地点で、熱い声援を送りましょう。集

合はJR小森江駅前に11時です。焼酎のお湯割りと軽食を親睦活動委員会で用意いたします。沢山のご参加をお待ちしています。

## 米山功労者表彰

原田 光久 君

第12回メジャードナーの感謝状が贈られました。



## ニコニコ献金

森 副 SAA

5,000円 : 累計金額 270,820円

野畠 昭彦 様（門司RC）

IMよろしくお願ひします。

大迫 益男 君

荻野さん、入会おめでとうございます。これから楽しんで各行事に参加して下さい。

## 卓 話

福岡県警察北九州市警察部長

原田 大助 氏

## 『北九州地区における暴力団対策』



暴力団対策法に指定された全国の指定暴力団は、現在24団体ですが、このうち本県には、北九州地区の社会経済の発展を大きく阻害している5代目工藤會を始め、5つの指定暴力団が存在し、この数は47都道府県中最多です。また、5団体が県内4地区にそれぞれ主たる事務所を構え、縄張りを有しながら活動している特色を持つなど、全国的に見ても最も暴力団情勢が厳しい県となっています。

この様な情勢の下、本県警察では、県内最大の治安課題は暴力団対策であると捉えるとともに、平成22年からは、それまで刑事部に所属していた暴力団対策の業務を刑事部から分離独立させて「暴力団対策部」を発足し、体制も強化してきました。

特に工藤會については、過去に殺人事件や発泡事件等、数々の重要凶悪事件を敢行している全国唯一の特定危険指定暴力団であり、何としても壊滅させなければならないところ、平成 26 年 9 月 11 日に、16 年前に小倉北区内で発生した元漁業組合長殺人事件で、総裁を逮捕したのを皮切りに、工藤會壊滅頂上作戦を開始し、以来これまで数々の重要凶悪事件を解決、最高幹部等を波状的に検挙している状況にあります。

更に、事件捜査による取締り面からの対策の加え、数々な行政的アプローチによる暴力団排除施策も推進しているところです。具体的には、暴力団対策法の規定に基づく暴力団事務所の使用制限(5 箇所)や、暴力団員の離脱・就労支援のための各県協定の締結(平成 30 年末 31 都府県)、将来の日本を担っていく大切な宝である子供たちが暴力団に加入しないための暴力団排除教室の開催、さらに、官民一体となった暴追運動の推進等にも力を入れています。

中でも特筆すべきものは、繁華街の創生のための取組です。これは、平成 27 年 8 月に県警内に繁華街創生プロジェクトを発足し、小倉・黒崎地区の健全な賑わいづくりや暴力団を寄せ付けない繁華街づくりのための様々な施策を、地域住民の皆様や行政と手を携えて取り組んでいるものです。一方で、被害者等に対する保護警戒活動にも万全を期しています。

この様な取締りと暴排を進めてきた結果、頂上作戦前と比べて工藤會の勢力が大幅に減少してきたほか、刑法犯認知件数も、北九州地区は県内で減少率を上回るなど大きく減少、北州市の市政評価でも防犯・暴追に関する項目が 4 年連続 1 位と市民から活動を高く評価されています。また、企業対象暴力アンケート調査結果でも、接待等で利用している会社が大幅に増加し、繁華街に対する不安感、工藤會の悪影響も薄まってきているところです。更に、平成 27 年以降毎年、東京ガールズコレクションが、平成 28 年 5 月には G7 北九州エネルギー大臣会合が開催され、また、平成 29 年 10 月の全国豊かな海づくり大会で天皇・皇后両陛下が北九州を行幸啓されるまでに至りました。

このように現在の工藤會対策の成果も、昭和 21 年以降、約 80 年の長きにわたり、工藤會対策に携わってこられた警察の先輩方のご努力の上に今、花が咲きつつあり、加えてその間、勇敢にも工藤會に立ち向かってこられた地域住民、企業、行政の皆様のおかげで、工藤會の壊滅が着実に歩を進めているものと思っています。小倉 RC の皆様にも感謝申し上げます。今後も、捜査の手を緩めることなく、工藤會を壊滅するまで、様々な対策を徹底して推進していきますので、皆様方の引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 【次回例会予告】

- 2 月 8 日 (金) 普通例会  
・ロータリーソング “我らの生業”  
・会員卓話  
西日本鉄道㈱ 執行役員北九州統括  
庄山 和利 氏

### A テーブル会合 報告

日 時：1 月 22 日(火) 18 時 30 分～

場 所：一椿

参加者：角南、坪根、八尋、増田、鰐見、伊井、井芹、伊東



角南会長によるご挨拶のあと、お仕事の都合で遅れてご出席の坪根幹事に代わり八尋副幹事による乾杯のご発声で会合をスタート！ 一椿さんの美味しい料理に舌鼓を打ちつつ歓談を楽しみました。餃子と銀本位制のお話、ファミマで売っているペットボトルのワインが意外と美味しいお話、従業員の健康管理のお話、伊東会員による耳寄りなオイシイお話…等で一同大いに盛り上がり、2 時間があっという間の楽しいテーブル会合でした。最後に、所用でご出席いただけなかった加藤副会長、もし伊東さんの耳寄りなオイシイお話にご興味がございましたら、直接伊東さんにお尋ねくださいませ。

【報告者：井芹】

### C テーブル会合 報告

日 時：1 月 25 日(金) 18 時 30 分～

場 所：イニッツィオ

参加者：加藤(守)、八尋、中村、杣、大迫、山本(雄)、南浦、大木、宮島



イタリア料理と各自持ち込みのシャンパン、ワインで、とても美味しく、楽しく、また来年の 70 周年記念事業の話題でも盛り上がり、大いに懇親を深めることができました。

【報告者：宮島】

